

平成 29 年度中区地域ケアプラザ  
事業実績評価結果概要（兼事業計画コメントシート）

新山下地域ケアプラザ

総合評価 [ A ]

事業実績評価概要 → 事業計画書コメント

(区より)

(ケアプラより)

■ 全事業共通

|   |   |
|---|---|
| <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談者の状況に応じて、各種制度に関する情報提供、社会資源の活用等、関係機関・地域団体と連携して、総合的な支援が適切に行われています。また、地域の会議や行事に積極的に参加し、ケアプラザ機能の周知が行われています。近隣施設との連携や新たな機関との地域福祉のネットワークづくりにも努めています。</li> <li>・区や区社協等と連携して、中なかいいネ！第3期計画の推進に向けて、各地区推進会議の運営支援や、地域支援チーム会議等で積極的な情報共有が行われるとともに、チーム体制で地域支援の取組を進めています。</li> </ul> | <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に地域に出向き、地域住民とともに地域の課題を解決していく拠点としての機能を果たしていきます。</li> <li>・引き続き、課題解決につながる情報収集及び情報発信、講座等を出前講座として開催する等、地域に出向くことでケアプラザの機能や役割の周知方法について検討し、取り組んでいきます。地域住民と関係機関をつなぎ、連携していくための機会を設けることで支援の充実を図っていきます。</li> <li>・区や区社協等との連携し、引き続き支援チームによる月一回以上の定例会議等で情報交換を行い、共通の認識にたつてそれぞれの役割分担を協議し、事業を推進していきます。</li> </ul> |
|---|---|

■ 地域活動交流事業

|  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関や地域団体等と連携して、事業内容の充実を図り、ニーズをとらえたプログラムや世代間交流の取組が行われるとともに、参加者との顔の見える関係づくりが積極的に行われています。また、ボランティアの活躍の場、活動継続の場づくりに努めています。</li> <li>・新たな取組として、「サロンしんやま」を始め、職員が連携を図りながら、プログラム内容の工夫や広報を通して、地域での交流の場づくりに取り組んでいます。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関や地域団体等と連携して、さらなる事業内容の充実を図り、ニーズをとらえたプログラムや世代間交流の取組を行ないます。</li> <li>・ボランティアの活躍や活動継続の場づくりに努めます。</li> <li>・職員連携を図りながら、「サロンしんやま」を展開し、世代間交流はもちろん、日本人と外国人の交流を意識した企画も実施検討していきます。</li> </ul> |
|--|---|

## ■ 生活支援体制整備事業

|  |   |
|--|---|
| <p>2 地区のそれぞれ異なるニーズに対して協議の場を設定し、住民に働きかけをしていただいております。引き続き、新たな地域活動の創出を目指し、取組をお願いします。また、総合事業対象者のサービス利用状況の分析をし、今後必要になるであろうサービスの検討もしていただくことを期待しています。</p> | <ul style="list-style-type: none"><li>・地域のニーズを把握し住民と共有した上で、住民の主体性を尊重しながら引き続き協議の場を必要に応じて設定し、新たな地域活動創出に取り組んでゆきます。</li><li>・総合事業対象者のサービス利用状況におきましては、包括支援センターとの連携はもちろん、地域の集いの場等に出向き情報収集をし、ニーズの把握に努めてゆきます。</li></ul> |
|--|---|

## ■ 地域包括支援センター運営事業

|   |   |
|---|---|
| <p>小学校での「認知症サポーター養成講座の開催や、介護予防へ取り組む人材に活動の場を提供したり、地域グループの活動支援などの取組を今後とも展開していただきます。</p> | <ul style="list-style-type: none"><li>・小学校での「認知症サポーター養成講座の開催を目指します。</li><li>・地域グループの活動支援を行い、必要に応じて出張講座などの後方支援を行います。</li></ul> |
|---|---|

区の評価概要に対して、30年度の目標等について右側の欄に簡単に記入し、事業計画書と一緒にご提出ください。

平成 29 年度中区地域ケアプラザ  
事業実績評価結果概要（兼事業計画コメントシート）

不老町地域ケアプラザ

総合評価 [ A ]

事業実績評価概要 → 事業計画書コメント

(区より)

(ケアプラより)

■ 全事業共通

|  |   |
|--|---|
| <p>↓</p> <p>・区や区社協等と連携して、中なかいいネ！第3期計画推進に向けて、各地区活動への支援が行われています。今後も5職種が連携し、地域への支援をお願いします。また、次年度の中間振り返りに向けて、地域ケアプラザ視点での課題やニーズ等を地域や地域支援チームへ情報発信・提供をお願いします。</p> | <p>↓</p> <p>・地域に根ざした強みを活かし、5職種それぞれの専門性を発揮した上で、各地区の実態把握に努め、中なかいいネ！第3期計画の推進に協力します。次年度は、計画の中間振り返りの年度でもあるので、これまで把握した情報を適宜共有しながら、地域課題の解決に取り組めます。</p> |
|--|---|

■ 地域活動交流事業

|   |   |
|---|---|
| <p>・「あったかサロン」や「ケアプラザまつり」、「瓦版」、「Facebook」、「コーヒーボランティア育成」等新たな取組がたくさんありました。</p> <p>・地域課題である担い手や参加者の新規開拓について、地域への支援をお願いします。</p> | <p>・これまでの取組みを継続発展するとともに、ニーズの把握や新たな資源の開発にも取り組めます。</p> <p>・各地区の実態把握に努めるとともに、ケアプラザの場や機能を活かし、次世代の担い手や地域活動への参加者の開拓に取り組めます。</p> |
|---|---|

■ 生活支援体制整備事業

|   |   |
|---|---|
| <p>地区が多く、職員数も多い中、地区ごとのアセスメントを5職種で共有する工夫をされています。引き続き、アセスメント結果を地域と共有し、サービス創出となるよう働きかけをお願いします。</p> | <p>・各地区で把握した情報を地域と共有し、新たなニーズの発見やサービス創出となるような働きかけを、5職種が一丸となって工夫を凝らし取り組めます。</p> |
|---|---|

## ■ 地域包括支援センター運営事業

|  |  |
|--|--|
| <p>地域での認知症サポーター養成講座やサロンの開催など、認知症を学ぶ場、相談する場・機会の提供に努めていただきました。</p> <p>寿福祉プラザや生活衛生課と協力しながら勉強会を実施するなど、ケアマネジャーの質の向上の取組を今後もお願いします。</p> | <p>・引き続き認知症サポーター養成講座や、介護予防事業などを開催し、認知症や介護予防の普及啓発に努めるほか、事例検討会やケアマネサロンの開催を通じて、ケアマネジャーの質の向上に取り組めます。</p> |
|--|--|

区の評価概要に対して、30年度の目標等について右側の欄に簡単に記入し、事業計画書と一緒にご提出ください。

平成 29 年度中区地域ケアプラザ  
事業実績評価結果概要（兼事業計画コメントシート）

麦田地域ケアプラザ

総合評価 [ A ]

事業実績評価概要 → 事業計画書コメント

(区より)

(ケアプラより)

■ 全事業共通

|  |   |
|--|---|
| ↓  | ↓   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と信頼関係を築きながら、地域の事業やイベント等では、常に地域主体の意識的確なバックアップに徹されています。</li> <li>・中なかいいネ！第三地区：地区別計画の一つでもある「一人暮らし高齢者へのサポート」に繋がる取組も形になりつつあり、計画推進に大きく貢献しています。</li> <li>・丁寧な情報共有と職員間の連携が地域支援に大きく活かされています。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の身近な相談窓口として機能を果たせるよう、5部門共通して地域との顔の見える関係づくりを継続して行います。</li> <li>・地区別計画は振り返りを行う年であるため、今後も適切に計画推進が行えるよう、住民主体の活動を支援していきます。</li> <li>・職員間だけでなく、区役所や区社協等関係機関と密な連携を図り、地域支援を行います。</li> </ul> |

■ 地域活動交流事業

|  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供から高齢者、子育て世代からのニーズを事業に反映し地域住民の交流を促進しており中なかいいネ！の柱である「えん結び」の観点からも計画推進に大きく貢献しています。</li> <li>・地域のイベントに出向き幅広い世代に向けて PR を進めているため、教育の分野以外でも小中学生を巻き込める事業の企画も期待します。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の活動の場や施設利用者などからニーズを把握し、子育てサロン、高齢者むけサロンや障がいの余暇支援事業など関係各機関と連携し、反映した事業を実施していきます。</li> <li>・各町内会でも関心が高い事業を各関係機関や地域にも協力依頼し、多世代が参加できる内容にして展開していきます。</li> </ul> |
|--|--|

## ■ 生活支援体制整備事業

|  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 5職種で連携して、3町の地域アセスメントに基づき、地域への働きかけができています。中区初となる住民による生活支援の仕組みづくりの支援を引き続きお願いします。また、総合事業対象者のサービス利用状況の分析を合わせて今後必要となるであろうサービスの検討を期待しています。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・引き続き、身近な地域での助け合いをめざし、住民主体で生活支援を行う仕組みづくりをサポートしていきます。</li><li>・これまで行ってきたアセスメントの他、アンケート調査によるニーズ調査を行うことで、地区や町別の課題をより客観的に明らかにしていきます。</li></ul> |
|--|--|

## ■ 地域包括支援センター運営事業

|   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域情報や社会資源のマップ作り、地域防災活動への関わりなど、関係者とのネットワークの構築を深めています。</li><li>・ 元気づくりステーションの支援のほか、「スポーツ吹矢」の自主化支援など、地域のグループの活動支援を続けてください。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・引き続き、地域へ積極的に出向き、地域情報等の収集や関係作りを深め、地域包括支援ネットワーク構築をすすめていきます。</li><li>・高齢者住宅住民を中心としたサロン立上げに向けた働きかけなど、生活支援コーディネーターや地域活動交流コーディネーター等と連携協働し、ケアプラザ全体で地域活動、担い手の発掘やグループ化などを目指した支援を行っていきます</li></ul> |
|---|---|

区の評価概要に対して、30年度の目標等について右側の欄に簡単に記入し、事業計画書と一緒に提出ください。

平成 29 年度中区地域ケアプラザ  
事業実績評価結果概要（兼事業計画コメントシート）

本牧原地域ケアプラザ

総合評価 [ A ]

事業実績評価概要 → 事業計画書コメント

(区より)

(ケアプラより)

■ 全事業共通

| ↓   | ↓  |
|---|--|
| <p>・各職種による連携を通して、相談者に対する丁寧な対応が行われています。また、第3期地域福祉保健計画の推進に関しては、地域支援チーム会議の中で、日頃の業務や地区活動の参加から見出される課題を共有することができました。</p> <p>・難しい地区を抱えながらも、親身な関わりにより構築されたネットワークがあります。今後は、地域福祉保健の課題に関する取組みを地域住民と共に行えるよう期待しています。</p> | <p>・地域活動交流・地域包括支援センター・生活支援コーディネーターの5職種が連携していきます。月1回、5職種会議を開催し情報交換と地域課題解決に向けた取り組みを行います。地域支援チーム会議に参加し地域課題を区と共有し課題解決に向けた取り組みを区と共働で行います。</p> <p>・地域の会議、行事に参加し地域課題の把握に努めます。ネットワークの構築に向けて日頃からの顔の見える関係作りを目指します。</p> |

## ■ 地域活動交流事業

|  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・様々な場面を通して、重点目標に取り組みが行われています。</li><li>・各職種の専門性を活かし、連携して事業に取り組むことができました。特に、「ほんもっくん広場」においては福祉教育にも繋がる二次的効果が表れていました。</li><li>・今後も、利用団体の自主性を尊重し、地域に必要な事業展開を支援すると共に、地域へ出向き得られる課題の解決に努めてください。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・ほんもっくん広場の参加者は女の子も含めて順調に増えてきている。今年度は30分間の学習を定着させ、ボランティアとの交流時には全員で協力して取り組むプログラムを取り入れるなど内容を充実させていきます。</li><li>・福祉保健団体の条件となっているボランティア活動をきっかけに地域支援の活動に繋がるよう支援していきます。</li><li>・新事業の取り組みにより、利用のない地域住民に情報が届くよう発信を工夫していきます。</li></ul> |
|--|---|

## ■ 生活支援体制整備事業

|  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・異なる2地区の地域資源の把握や地域アセスメントを地域に出向いて行っていただきました。今後は地域アセスメントを住民と協議する場を設けていただき、住民への働きかけをお願いします。</li></ul> | <p>昨年度実施した民生委員への聞き取り調査の結果、また地域で得た情報等をもとにそれぞれ異なる2地区の地域課題について、協議する場を設定します。</p> <p>第4南地区に関しては、「買い物」や「移動困難者」など生活課題の解決に向けての取り組み、また「新本牧地区」に関しては顔が見える関係づくりの構築を進められるよう働きかけを行っていきます。</p> |
|--|---|

## ■ 地域包括支援センター運営事業

|   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・身近な場所での認知症サポーター養成講座の開催や、認知症サロンの定例化とその周知など、着実な取組が展開されています。</li><li>・元気づくりステーションの活動支援を引き続きお願いします。また、地域での集いの場の自主化は、毎年計画的に進められるように支援を継続してください。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・商店の店先を借りて、店主と訪れたお客さんを対象にした認知症サポーター養成講座を開催してきます。地域住民と共に地域課題の解決に向けた話し合いの場に定期的に参加し、地域に必要な取り組みを進めていきます。</li><li>・今後も各々の地域課題を踏まえて、元気づくりステーションの開催や地域行事の支援を行い、地域に対する丁寧な支援を継続していきます。</li></ul> |
|---|---|



区の評価概要に対して、30年度の目標等について右側の欄に簡単に記入し、事業計画書と一緒に提出ください。

平成 29 年度中区地域ケアプラザ  
事業実績評価結果概要（兼事業計画コメントシート）

箕沢地域ケアプラザ

総合評価 [ A ]

事業実績評価概要 → 事業計画書コメント

(区より)

(ケアプラより)

■ 全事業共通

|   |  |
|---|--|
| ↓   | ↓  |
| <p>・子育て分野については区やその他関係機関とも密な連携が取れており、地区の子育て世代を支えられていました。</p> <p>・地域支援の部分については来年度の「元気づくり推進協議会」設立に向けて区・区社協とも連携し地域事業拡大のために大きく貢献されました。</p> <p>・地域支援チームについても、ケアプラザの視点から地域についての情報提供や街歩き企画など積極的に取り組んでいただきました。</p> | <p>・「元気づくり推進協議会」の事務局として地域情報を集約し、地域が主体になって課題に取り組む事ができるよう区役所・区社協と各職種が連携しながら、第六地区が目指す地域づくりのサポート・コーディネーターに努めます。</p> <p>・子供から高齢者までのいろいろな世代や地域のキーパーソンとの交流等をきっかけに次世代の担い手の発掘や居場所づくりに向けて取り組みます。</p> |

■ 地域活動交流事業

|   |   |
|---|---|
| <p>・自主事業については、子供を対象にトレンドを意識したものや世代間交流の促進につながる事業など様々な取組をさせていただきました。</p> <p>・子供の居場所作り・福祉教育に注力されておりケアプラザの機能が浸透していない世代へのアプローチをされておりました。今後、さらに子供の親世代など次世代の担い手の対象となる方々も巻き込めるような取組みも期待します。</p> | <p>・乳幼児から子供たちの関わりは多くあるため、自主事業参加児童の親世代の地域活動参加を視野に入れた取り組みを検討していきます。</p> <p>・地域でも課題となっている次世代の担い手発掘について、自治会町内会や各団体と情報交換を行いながら、課題解決に向けて取り組みます。</p> |
|---|---|

■ 生活支援体制整備事業

|  |  |
|--|--|
| <p>地域資源の創出につながるよう、地域ケアプラザとしての決定した地域支援方針を住民と検討の場を重ねて、共有できるような働きかけをお願いします。</p> | <p>・生活支援に関する地域の状況・課題を可視化し、地域住民と共有しながら取り組む事ができる支援の仕組みを各種会議や元気づくり推進協議会等で検討し、推進します。</p> |
|--|--|

■ 地域包括支援センター運営事業

|  |   |
|--|---|
| <p>関係機関との間に築いた連携を生かし、情報交換・情報共有から一歩踏み出して具体的な取組に結び付けていってください。権利擁護に関して普及啓発等の取組を進めてください。</p> | <p>・地域ケア会議等を有効利用し、地域の課題や個別ケースへの対応等、多職種で連携し対応します。<br/>・権利擁護に関する講座等を企画・開催し、普及啓発に取り組めます。</p> |
|--|---|

区の評価概要に対して、30年度の目標等について右側の欄に簡単に記入し、事業計画書と一緒に提出してください。

平成 29 年度中区地域ケアプラザ  
事業実績評価結果概要（兼事業計画コメントシート）

本牧和田地域ケアプラザ

総合評価 [ A ]

事業実績評価概要 → 事業計画書コメント

(区より)

(ケアプラより)

■ 全事業共通

|  |  |
|--|--|
| <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・各部門の職員が専門性を活かし、相談者の状況に応じた総合的な支援や事業運営が行われています。また、関係機関や地域団体等と連携して、各種事業の実施や地域課題に対応した取組、地域活動の支援が積極的に行われています。</li><li>・今後も引き続き、区役所関係各課や地域支援チーム等と情報共有を図り、地域支援チーム等で情報共有を図り、共通認識のもと、各種事業や地域支援を進めていくことを期待しています。</li></ul> | <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・各部門の職員間で地域課題等について共通認識を深め、専門性を活用して事業運営を行います。また関係機関等との定例会議等を通じて、ネットワーク構築を進めながら、地域住民の主体的な活動への支援を継続します。</li><li>・区役所、区社協等関係機関との情報共有を図り、共通認識の基で事業の企画運営及び地域への働きかけ等に取り組みます。</li></ul> |
|--|--|

■ 地域活動交流事業

|  |   |
|--|---|
| <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域団体や関係機関、近隣の学校等と連携して、こどもから高齢者まで幅広い世代の方が、地域福祉に関する理解を深められる事業等を実施し、事業内容や実施場所の工夫、効果的な情報提供が行われています。</li><li>・地域の会議や活動等へ積極的に参加し、情報収集や情報提供が行われています。また、地域団体の状況に合わせて、主体的な活動や活動継続ができるよう丁寧な支援が行われています。</li></ul> | <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域の関係機関、近隣の学校等と連携し、こどもから高齢者の方が、それぞれの立場で地域福祉に関する理解を深められるような事業を実施し、地域の活動情報を定期的にへ情報提供します。</li><li>・地域団体の状況に合わせて、地域住民が主体的に地域福祉活動を進めていくことができるように支援します。</li></ul> |
|--|---|

■ 生活支援体制整備事業

|  |  |
|--|--|
| <p>・地域資源を見える化し、地域関係者に提示したことは地域力の向上につながったと思います。今後も、居場所づくりを基にして育成している人材を広げていただくことを期待しています。</p> | <p>・地域資源だけではなく、基本に戻り地域ニーズについてデータ化し、地域ケア会議等で住民等に示せるようにして行く予定です。また、居場所作りをケアプラザ以外でも展開できるように、担い手の発掘に努めていきます。</p> |
|--|--|

■ 地域包括支援センター運営事業

|   |  |
|---|--|
| <p>・収集した情報をまとめた「地域活動サービスリスト」を活用し、支援の輪をさらに広げていってください。</p> <p>・定例的な介護者のつどいや、コミュニティカフェなど、認知症の方や家族のための場づくりに引き続き取り組んでください。</p> | <p>・必要な情報が必要な人に届くために、また地域の人々が自身で選択していけるように情報発信の部分でも地域や地域の事業所と連携を深めていき情報が伝わるように努めます。また地域のニーズも把握してより地域に合ったものとなるよう目指します。</p> <p>・認知症の人でも参加出来るような機会となるような場作りに努めます。また地域の人々が認知症についての理解していけるように講座などを実施していきます。</p> |
|---|--|

区の評価概要に対して、30年度の目標等について右側の欄に簡単に記入し、事業計画書と一緒に提出ください。